

魯迅仙台留学 120 周年記念
国際学術シンポジウム
魯迅留学仙台 120 周年記念国際学术会议

2024 年 10 月 26, 27 日
日本周氏兄弟研究会 主催
東北大学 後援

魯迅仙台留学 120 周年紀念国際学術シンポジウム

タイムテーブル①主題講演

——10 月 26 日（土曜日）午前——		
会場：東北大学（片平キャンパス）		
9: 00-9: 10	開幕式：金研講堂（金属材料研究所 2 号館講堂）	
開幕の辞 小川利康（早稲田大学）		
9: 10-10: 30	主題講演①（70 分）：金研講堂 司会：鈴木将久（東京大学）	
第一講演 9:10-9:45 日中戦争期における三つの「藤野先生」像——小田嶽夫『魯迅伝』（1941）と竹内好『魯迅』（1944）、そして太宰治『惜別』（1945） 藤井省三（名古屋外国語大学図書館長、東京大学名誉教授）		
第二講演 9:45-10:20 魯迅と二人の上海在留日本人歯科医：奥田杏花と高橋徹志 長堀祐造（慶應義塾大学名誉教授）		
10: 20-10: 30	ティーブレイク	
10: 30-12: 20	主題講演②（110 分）：金研講堂 司会：鈴木将久（東京大学）	
第三講演 10:30-11:15（日本語通訳有り） “国民”意識的自覚と转化——論魯迅留日時期的启蒙思想 董炳月（中国社会科学院文学研究所教授、中国魯迅研究会会長）		
第四講演 11:15-12:00（日本語通訳有り） 魯迅的 1924：诗与真、言与行 张洁宇（中国人民大学教授）		
第五講演 12:00-12:20 『魯迅の仙台留学—「藤野先生」と「脈管学」—』を編集して 大村泉（東北大学名誉教授）		
主題講演終了後、会場で記念撮影を行います。		
12: 20-13: 30	昼休み（打ち合わせ）	片平北門会館 1F さくらキッチン （桜花餐厅）

* 主題講演は日本語で行います。中国語の講演には日本語通訳がつきます。

* 主题演讲以日文进行。中文演讲配有日文翻译。

* 分科会論文発表討論(26 日午後以降)および閉幕式はすべて中国語で進行し、通訳は付きません。あらかじめご了解下さい。

* 分科会里的论文发表、讨论以及闭幕式全以中文进行。没有日文翻译。

タイムテーブル②分科会報告討論

每个时间段均为报告 20 分钟，评议·讨论 20 分钟，共 60 分钟、80 分钟

——10 月 26 日（周六）下午——	
第一分科会：金研講堂	
13: 30-14: 30	第一分科会①：主持人：李怡
A6, 关于《鲁迅在仙台的记录》之前的“周树人”——以学医动机为中心 李冬木（佛教大学）	
A7, 从“区区一小草”到“吾诚弱草”——《天演论》与《野草》得名之“外典” 郜元宝（复旦大学）	
14: 30-14: 40	茶歇
14: 40-16: 00	第一分科会②：主持人：郜元宝
A8, 复义的仙台叙述：鲁迅思想构形的基点 李怡（四川大学）	
A9, 一篇存在细节错误的回忆录——《藤野先生》体裁论 廖久明（乐山师范学院）	
A10, 在政治与文学、职业与志业之间：“幻灯事件”再考察 汪卫东（苏州大学）	
16: 00-16: 10	茶歇
16: 10-17: 10	第一分科会③：主持人：李冬木
A11, 《小彼得》与革命文学的翻译问题 姜彩燕（西北大学）	
A12, 《野草》文本考——从新发现的《语丝》原刊本谈起 秋吉 收（九州大学）	
第二分科会：片平北門会館 2 F エスパス(space 空间)	
13: 30-14: 30	第二分科会①：主持人：鈴木将久
B6, 周作人与竹内鲁迅 Zhou Zuoren and Takeuchi's Ro Jin Jon von Kowallis 寇志明（University of New South Wales）	
B7, 周作人與「近三百年」文學 劉正忠（臺灣大學）	
14: 30-14: 40	茶歇
14: 40-16: 00	第二分科会②：主持人：李哲
B8, 从《人之历史》到《人的文学》：海克尔与周氏兄弟 朱晓江（杭州师范大学）	
B9, 饭仓照平眼里的竹内好——“日本与中国之间”的“生活者” 王俊文（成城大学）	
B10, 周作人與日本近代文學者的相互作用——以『周作人先生一事』、1940 年代方紀生書簡為中心 鳥谷まゆみ（北九州市立大学、臺灣大學訪問學者）	
16: 00-16: 10	茶歇
16: 10-17: 10	第二分科会③：主持人：陈云昊
B11, 重塑“词的文化史”——从方言调查到美文、杂文的文化实践 王芳（中国社会科学院文学研究所）	
B12, 周作人与日本新童谣运动 汪忆霏（九州大学博士課程）	
18: 00-20: 00	联欢会:片平北门会馆餐厅「萩」・懇談会:レストラン萩

タイムテーブル③分科会論文発表討論

每个时间段均为报告 20 分钟，评议·讨论 20 分钟，共 60 分钟

——10 月 27 日（周日）上午——	
第一分科会：金研講堂	
09: 30-10: 30	第一分科会：主持人：张洁宇
A13, 《呐喊·自序》：“灵魂四位”与“受戮”的文学 李哲（中国社会科学院文学研究所）	
A14, 辛亥革命、绍兴光复与范爱农之死——论鲁迅幽暗意识的起源 陈云昊（河南师范大学、早稻田大学访问学者）	
10: 30-10: 40	茶歇
10: 40-11: 20	闭幕式
总评：董炳月（中国社会科学院文学研究所）	
闭幕词：小川利康（早稻田大学）	
11: 20	转移至片平北门会馆 2F 聚餐 片平北門会館セリシールに移動して昼食兼打ち合わせ

第二分科会：片平北門会館 2 F エスパス(espace 空間)	
09: 30-10: 30	第二分科会：主持人：汪卫东
B13, 周氏兄弟与厌女症 小川利康（早稻田大学）	
B14, 周作人与鲁迅及周建人的女性观之比较（线上） 张蕊（东北大学专门研究员）	
10: 30	转移至金研讲堂（10:40 参加闭幕式） 金研講堂に移動（10:40 閉幕式に参加）
11: 20	从金研讲堂转移至片平北门会馆 2F 聚餐 片平北門会館セリシールに移動して昼食兼打ち合わせ
13: 00-15: 00	鲁迅関連史跡巡り 東北大学史料館＋小川利康
在东北大学史料馆参加特别展览“鲁迅的读书生活”，东北大学史料馆加藤谕教授讲解（有中文翻译）。并参观鲁迅听藤野先生授课的楼梯教室。结束后散会，自由活动。 東北大学史料館での特別展示「魯迅の読書生活」を参観し、東北大学史料館加藤諭教授より説明を受ける。また隣接する魯迅が授業を受けた階段教室も参観する。	
主催：日本周氏兄弟研究会	
後援：東北大学	
この国際シンポジウムは科研費基盤 C(23K00344)「周作人と「苦雨齋」に集った作家たち：『駱駝』から『駱駝草』まで」（代表小川利康）によって運営されています This Conference is supported by JPS KAKENHI JSPS KAKENHI(23K00344)	